



関西学院大学

キリスト教と文化研究センター(RCC) 創立25周年記念講演会

総合テーマ：キリスト教学校が若者に何を伝えていけるのか

「福音家族」は世界を救う

格差と分断、排除と孤立の現代社会を救う道として、「福音家族」を提唱したい。すなわち、あらゆる壁を超えて共に集い、「一緒ごはん」で分かち合い、血縁以上の家族となって互いに助け合う、コミュニティづくりである。それこそは人類が本来生きていた楽園であり、イエスがその到来を宣言した神の国でもあるのではないか。キリスト教大学が教示すべき福音の可能性の中心はそこにあることを、実践の現場から呼びかけたい。

2022年 **10**月**4**日(火) 13:30～15:00

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス G号館202号教室



はれさく まさひで

講師：晴佐久 昌英 神父

1957年東京生まれ。武蔵美短大、上智大神学部、東京カトリック神学院卒。87年カトリック司祭に叙階。エッセイ集、説教集、信仰入門書、詩集、絵本等著書多数。

近著に『福音家族』（オリエンズ宗教研究所）など。
現在カトリック浅草教会・上野教会主任司祭。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開催方法が変更になる可能性があります。
ホームページをご確認ください。

お問い合わせ：関西学院大学 キリスト教と文化研究センター（RCC）TEL.0798-54-6019